

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	1	法人としての理念を基に地域密着型サービス事業所の理念の作成を検討している。	9月までに、職員と討議して理念を作成したい	1回目に全職員より意見を出してもらった。2回目意見を基に3つの理念を提案し、話あった。他の事業所の管理者と1・2回目の会議を基に案を再度見直して提案したい。9月までに作成したい。	3ヶ月
2	2	昨年の5月1日に開所し、地域の行事には参加してきたが、まだ地域に根ざすまではしていない。 老人クラブの方々が毎朝小学生の通学時に交通安全のため立ち番を行っているので、参加できないかと思っている。	・小学生の通学路になっているので、週2回でも老人クラブの方々と一緒に小学生の通学をあいさつしながら見守りたい。 ・地区の行事に積極的に参加するとともに、地区の方々に訪問していただくように声をかけて行きたい	・ご利用者2名から行う ・無理せず、週2～3回、日勤者がいるときに行う ・地区にご利用者の知り合いの方々もいるので、訪問して頂くように声をかける。 ・毎月の地区の掃除に参加する。	6ヶ月
3	41	水分の摂取量が少ない方は水分量のチェックを始めたが、なかなか量が増えないので、摂っていただくように工夫したい	・最低1000ccを目標に水分量のチェックを行う。	・ご家族に相談して、好きな飲み物を聞いたり、飲んで頂くように声かけして頂く。 ・水分の摂りづらい方はポカリゼリー・ジュースゼリーなど作って食べて頂く。	6ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。